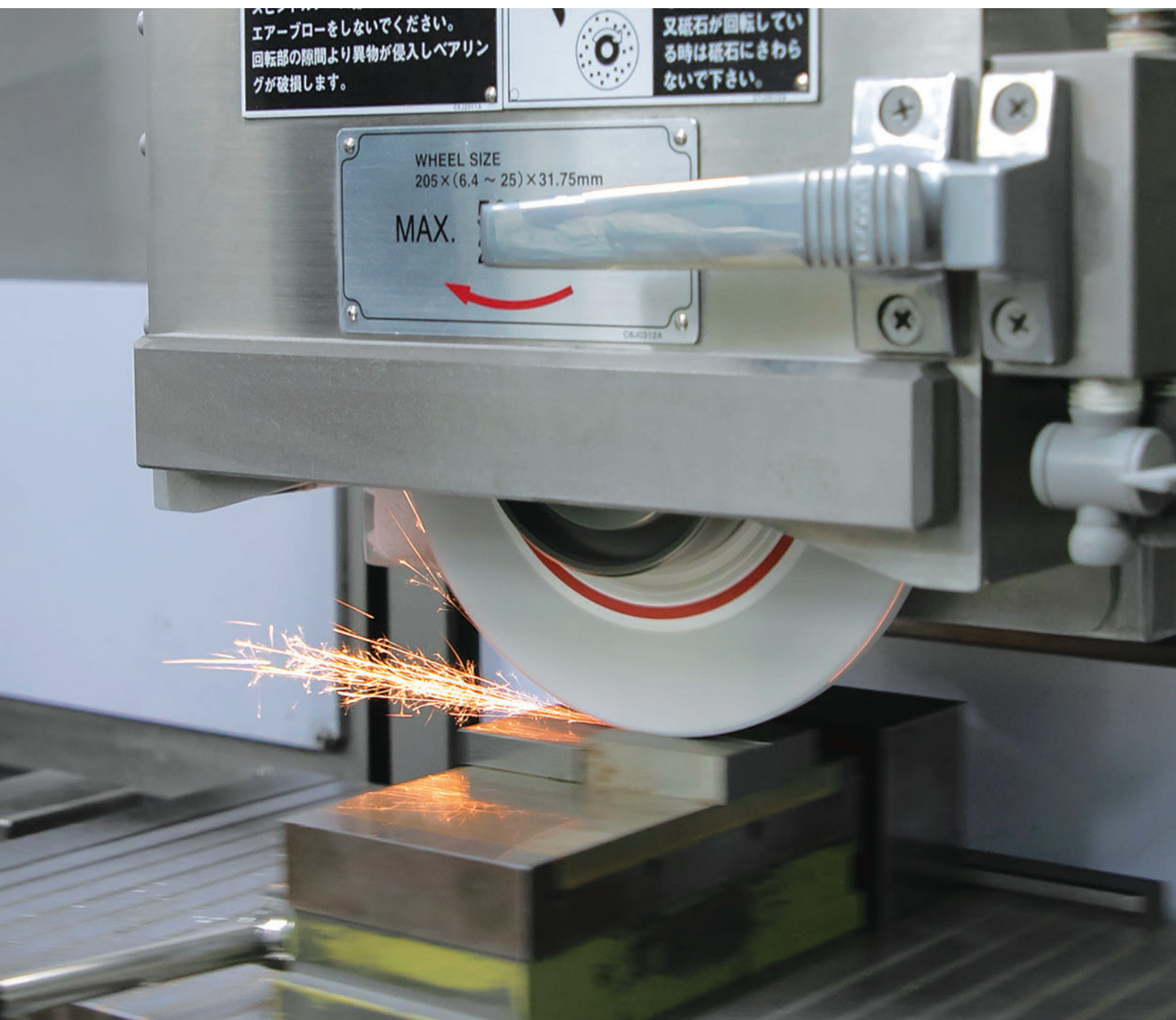




株式会社湘南サンライズ工業

高品質化の実現は、他社との差別化だけでなく、 今後、上を目指す可能性にもなった。

電子機器の高性能化により、部品精度への要望が厳しくなっていることは事実なんです。従来の精度の部品需要がなくなっているわけでもありません。弊社も、従来のやり方でこれまでの製品を作るという選択もあったんですが、海外企業や国内同業者がひしめく金型部品業界においては、価格競争に巻き込まれるのが目に見えていたんです。そこで、高品質化に舵を切って、自社の強みにしようと考えたんです。おかげさまでお客様からもご満足いただけていますし、順調な受注にもつながっています。

ばらつきのない高精度な製品を作れるようになったことで、医療関係などもう一つ上のランクの部品作りを目指せる目処がついたのも大きいですね。



代表取締役社長 嶋田 大輔

高精度 NC 研削盤導入による短納期体制の確立

課 題	取 組	結 果
■短納期への対応 ■高品質化への対応 ■低コスト化への対応	■高精度 NC 研削盤の導入	■15%～25%の加工時間短縮 ■高精度製品の安定化を実現 ■新規大手顧客の獲得 ■売上的大幅アップ

取組への経緯

電子機器の小型化、高性能化に伴い、使用する部品も要求が高くなった。

株式会社湘南サンライズ工業が製造、販売を行なっている超精密金型部品は、スマートフォンやドライブレコーダー、家電製品等に用いられている。

機器性能の高度化、複雑化に伴い、10年前は5 μ の誤差で許容されていたものが、1～2 μ の精度を要求されるようになるなど、メーカーからの要望も厳しくなっている。

砥石で金属を削り金型部品を製作するのだが、その前段階では金属を決まった形状に削れるように砥石を成形する工程がある。砥石成形と金型製作の工程が別であること、しかも、砥石成形は手で加工していたことから、厳しいメーカーの要望に応えるのは困難な状況となっていた。



金属を削る砥石を成形。
これを従来は手で加工していた

実施内容

従来、2工程だった作業を1工程で行い、かつ自動化することで精度を高める。

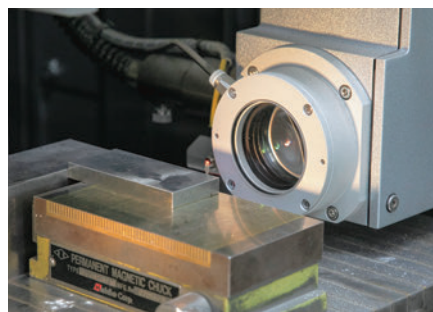
そこで、高精度 NC 研削盤を導入し、製品の高精度化の実現を目指した。

研磨作業は自動化が困難な分野であるが、新設備では砥石成形の自動化が可能となる。これにより、作業時間の短縮に加え、手加工での砥石成形では困難であった製品の精度の安定化も期待できる。

とは言え、ミクロン単位の精度である。デモ機によるテスト加工を繰り返し、改良に改良を重ね、「これならいける」と、満足のいく精度に辿り着くまで1年の時間を要した。

その間、CCD カメラによる機上測定機能のオプションも

選定。削った金型部品の寸法測定を、機械から取り外すことなく機上でできるようにすることで、更なる精度の向上を目指した。



寸法を機械から取り外して測定する場合、付け替えるときに僅かなズレが生じてしまい、精度にばらつきが出やすくなるため、CCD カメラにより機上測定ができる機能は精度の向上につながる

取組成果・波及効果

結 果

高品質製品の実現で顧客満足度アップ。新規顧客獲得にもつながった。

砥石成形の自動化、ドレス作業の自動化、CCD カメラにより機上測定が可能となったことで精度が大幅に向上。同形状の物を数十個単位で作る際も精度にばらつきが出ず、安定した加工が可能となった。加工時間も15%～25%短縮した他、自動化により夜間でも稼働させることができるため、短納期へも柔軟に対応可能。

ばらつきのない高品質の製品、フットワークの軽い対応は顧客満足度を向上させ、大手顧客も獲得できた。高精度化を強みとし、他社と差別化を図れたことで価格競争に巻き込まれずに売上も大幅にアップ。従業員の給与への還元と新規雇用にもつながった。



砥石成形から金型部品製作、寸法の測定まで1台でできる

Company Information

株式会社湘南サンライズ工業

☎ 0959-22-0755 FAX.0959-29-0025

<http://shonansunrise.com>

■本社・事務所／〒248-0025 神奈川県鎌倉市七里ヶ浜東 2-39-3
長崎工場 営業部／〒857-2302 長崎県西海市大瀬戸町瀬戸樫浦 1726-2

■代表者／代表取締役社長 嶋田 大輔

■設 立／昭和 59 年 8 月

■資本金／2,000 万円

■業 種／超精密金属部品の製造及び販売

■従業員／32 名

